

HP Smartアレイ6400 シリーズ コントローラ インストールの概要



© 2003 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、そのままの状態を提供されるもので、いかなる保証も含みません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品に対する保証については、当該製品に付属の限定保証書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で 사용되는場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

2003年6月（第2版）
製品番号 309136-192



309136-192

対象読者

このガイドは、サーバのインストール、管理、トラブルシューティングの担当者を対象とし、コンピュータ機器の保守の資格があり、高電圧製品の危険性について理解していることを前提としています。

⚠ 安全に使用していただくために

同梱の『安全に使用していただくために』をよく読んでから、製品のインストールを開始してください。

定格ラベルに関するご注意

装置に貼られたラベルは装置のクラス（AまたはB）を表示するものです。クラスB装置の場合は、ラベルにVCCIロゴが表示されています。クラスA装置の場合は、VCCIロゴが表示されていません。装置のクラスを確認したら、ドキュメンテーションCDに収録されているユーザ ガイドの対応する説明を参照してください。

追加情報の入手先

この資料に記載されていない情報が必要な場合は、以下の情報リソースから、より詳しい情報を入手できます。

- 『HP Smartアレイ6400シリーズコントローラ ユーザ ガイド』
- HPのWebサイト<http://www.hp.com/jp>
- 最寄りのHP製品販売店（販売店の住所と電話番号については、HPのWebサイトを参照してください）
- HPのサービス窓口

キットの内容

すべてのキットには、インストールの概要ポスター（本書）とコントローラ ボードが含まれています。キット内のその他の品目は、キットを購入したサーバのタイプによって異なります。

ProLiantサーバ

1. SmartStart CD

注：キットにSmartStart CDが入っていない場合は、代わりにSupport Software CDが入っています。

SmartStart CDには、デバイス ドライバ、サポート ソフトウェアおよびユーティリティ、Server Diagnostics、マネジメント エージェント、SmartStartおよびInsightマネージャ用マニュアルが含まれています。

2. Support Software CD

このCDにはデバイス ドライバ、アレイ コンフィギュレーション ユーティリティ（ACU）、ROMアップデート ユーティリティが含まれています。

3. ドキュメンテーションCD

Integrityサーバ

1. HP Smart Setup DVD

2. マネジメントCD

3. 印刷されたマニュアル

インストール手順の概要

コントローラのインストール手順は、いくつかの段階に分かれています。作業段階で実行しなければならない手順は、コントローラをインストールするサーバのタイプ（ProLiantまたはIntegrity）によって異なります。ProLiantサーバでは、推奨手順もサーバが設定済みか、初期電源投入中に自動設定可能かによって異なります（サーバが自動設定可能かどうかを確認するには、そのサーバ専用のセットアップ/インストールガイドを参照してください）。

以下に、各状況の作業段階における推奨手順について簡単に説明します。インストール手順の各作業段階について詳しくは、コントローラ キットに含まれるドキュメンテーションCDの『HP Smartアレイ6400シリーズ コントローラ ユーザ ガイド』を参照してください。

自動設定可能な未使用のProLiantサーバ

1. コントローラ ハードウェアをインストールします。
2. 必要に応じて、物理ドライブをインストールします（インストールするドライブの数によって自動設定されるRAIDレベルが決まります。詳しくは、各サーバのセットアップ/インストールガイドを参照してください）。
3. サーバの電源を入れます。
4. コントローラ キットに付属のCDを使用して、オペレーティング システムとデバイス ドライバをインストールします。手順については、付属のCDに収録されています。
5. 追加の論理ドライブを必要に応じて作成し、フォーマットします。

自動設定不可能な未使用のProLiantサーバ

1. コントローラ ハードウェアをインストールします。
2. システム ファームウェアを更新します。
3. コントローラ ファームウェアを更新します。
4. サーバを設定します。
5. 論理ドライブを1つ以上作成してフォーマットします。
6. コントローラ キットに付属のCDを使用して、オペレーティング システムとデバイス ドライバをインストールします。手順については、付属のCDに収録されています。
7. 追加の論理ドライブを必要に応じて作成し、フォーマットします。

Integrityサーバ

1. コントローラ ハードウェアをインストールします。
2. コントローラ ファームウェアを更新します。
3. アレイを設定します。
4. サーバを設定します。
5. オペレーティング システムをインストールします。
6. 追加のSmartアレイ コントローラをインストールするときは、デバイス ドライバをインストールします。
7. マネジメント エージェントをインストールします。
8. 追加の論理ドライブを必要に応じて作成し、フォーマットします。

設定済みProLiantサーバ

1. すべてのデータをバックアップします（この手順は、ドライブを非アレイ コントローラからSmartアレイ コントローラに移行する場合に**必要**です）。
2. システム ファームウェアを更新します。
3. 新しいコントローラを起動デバイスにする場合は、オペレーティング システム用のデバイス ドライバをインストールします。そうでない場合は、手順4に進みます。
4. コントローラ ハードウェアをインストールします。
5. コントローラの順序を設定します。
6. コントローラ ファームウェアを更新します。
7. サーバがSCUを使用する場合は、以下の手順に従ってください。
 - a. システム パーティションを更新します。
 - b. コントローラの順序が変更されていないことを確認し、必要に応じて再設定します。
8. コントローラを起動デバイスにしない場合は、オペレーティング システム用のデバイス ドライバをインストールします。
9. 新しいバージョンが使用可能な場合は、マネジメント エージェントを更新します。
10. 追加の論理ドライブを必要に応じて作成し、フォーマットします。
11. 非アレイ コントローラから移行する場合は、バックアップしたデータを使用してデータを復旧します。